

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	日生病院建設事業		コード	担当課	市立日生病院 庶務係
事業実施期間	平成13年度～平成17年度		02-02-07-09	担当者	小野田
総合計画 事業(政策)体系	大項目	健康でやさしさあふれるまちづくり	電話	(0869)72-1111	
	中項目	健やかで生き生きしたまちづくり			
	小項目	病院事業			
	施策	日生病院			

事業について	
目的	老朽化した病院を新築移転することで、良質な医療を提供できる環境を整備する
対象 (誰のために)	病気の予防及び治療を必要とする人
内容	病院建設に係る業務

事業の結果	
実施項目	17年度
病院建設業務	回数など (単位)

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	1,505,221	国庫補助金等	54,522	直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	15,517	受益者負担	1,392,300	人件費		受益者負担	
	合計	1,520,738	一般財源等	73,916	合計	0	一般財源等	0

必要人員	2.00	人
結果指標名	病院建設業務	
結果指標量	100.0	
単位	出来高	
対前年比	—	0.00%
事業費	1,520,737,736	円
単位当たりコスト①	1,520,737,736	円

結果指標名		
結果指標量		
単位		
対前年比	—	
事業費		円
単位当たりコスト②		円

事業の成果	
成果指標名	新病院完成
式又は説明	
成果指標量	17年度
対前年比	—
到達目標値	100.0
到達目標年度	平成17年度

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 【関係法令等:】 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である 市民ニーズの妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である 市の関与の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input checked="" type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	地域医療の拠点病院として、住民の健康保持に重点をおいた医療サービスを提供するため、病院建設及び医療機器整備事業を実施する。
効率性の評価	コストの効率化 <input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である 手段の最適化 <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている 職場の効率化 <input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映しやすい	施工業者・設計業者などとの連絡を密にし事業を実施し、進捗状況としては計画通りに進められた。
有効性の評価	目的達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している 成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある 市民参画度 <input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	築後40年が経過し老朽化した病院を新築移転し、新規に医療機器を導入することで、良質な医療の提供できる地域医療の拠点病院としての役割を担うことができる。

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標とある成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

総合評価	病院建設にあたっては、関係者との連絡を密にしながら現場管理などを厳重に行うことができた。また、医療機器については、地域医療の拠点病院としての良質な医療を提供することができる医療機器の導入が図れた。今後はこれまで以上に良質な医療サービスが提供できるよう職員一同努力をする必要がある。	評価区分 <A~E> B
------	--	---------------------------

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input checked="" type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度 結果指標量①	結果指標量②
目標値	成果指標量

改善事項	
評価の視点	改善内容
改善時期	改善により期待される効果